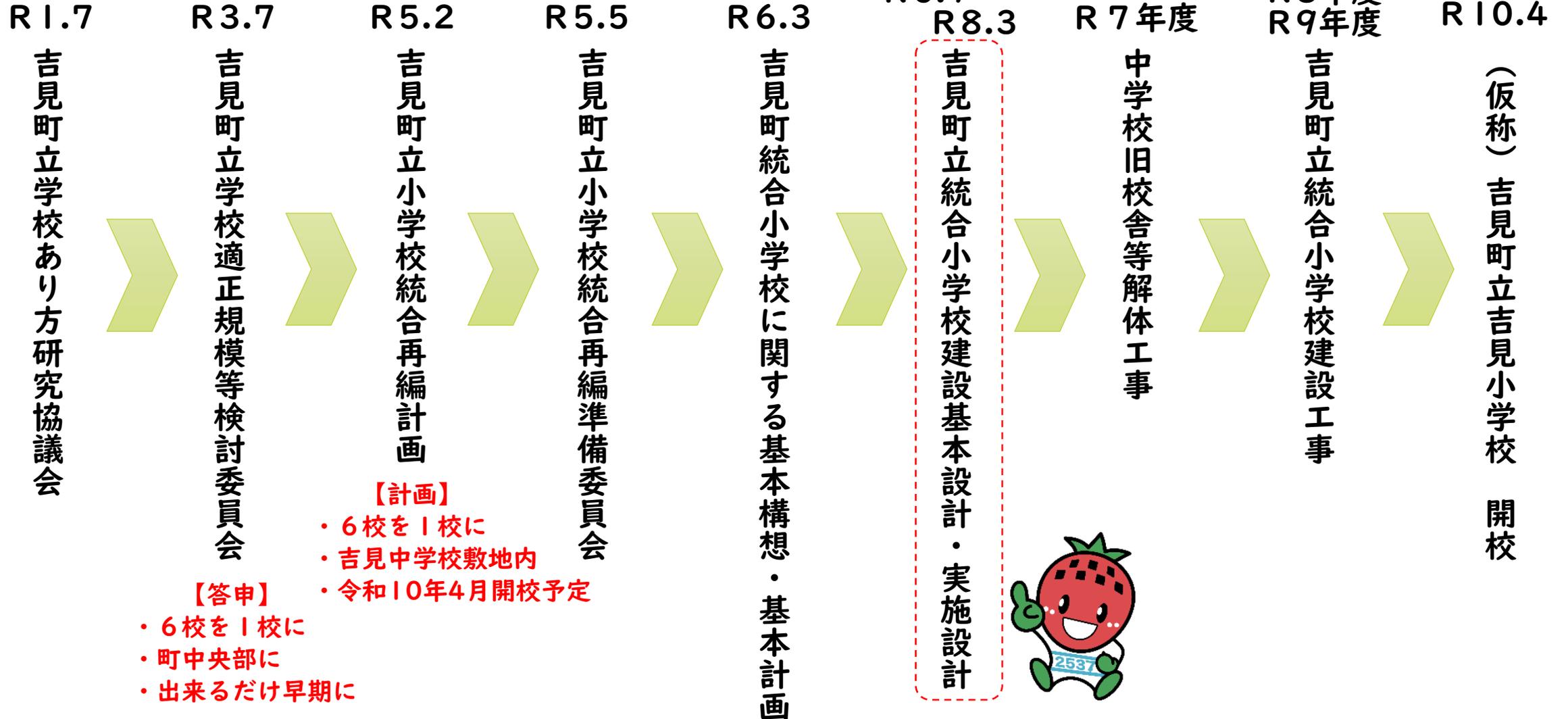


吉見町立統合小学校

建設基本設計（案）説明会

令和7年2月

小学校統合再編のこれまでの経過とこれからの予定



施設整備の基本的な考え方

【施設整備コンセプト】

6校の和のもとに
未来へつなぐ
希望の学び舎

6校の和の
もとに

長年にわたって築いてきた文化や歴史を継承し、
6校の融和と調和のとれた学校を目指します。

未来へつなぐ

新しい時代の学びを実現する教育環境の
充実を図り、子どもたちを未来へつなぐ学校
を目指します。

希望の
学び舎

子どもたちが心に描く夢の実現に向かって、
笑顔で希望に満ちあふれる学校を目指します。

【施設整備方針の6つの柱】



施設整備方針の6つの柱

まなぶ ・ うるおい



多様な学習環境を展開できる
学習空間



多様な活動が展開できる
空間づくり



学びの核となるラーニングセ
ンター（図書室）の整備

施設整備方針の6つの柱

やさしさ ・ おすぶ



誰にでも優しく使いやすい施設



学校・家庭・地域の連携



交流・連携を促す空間づくり

施設整備方針の6つの柱

まもる ・ つなぐ



地域の安心を支える防災拠点



環境にやさしい自然エネルギーの活用や省エネルギー化

敷地概要

計画地：吉見町大字下細谷1番地（現吉見中学校敷地）

敷地面積：42,979.29㎡（正門東側敷地を含む）

区域区分：市街化調整区域（無指定）

建ぺい率：60%

容積率：100%

道路斜線：適用距離20m 勾配1.5

隣地斜線：基準高さ20m 勾配1.25

防火規制：なし

日影規制：4時間-2.5時間／測定面4m

前面道路：北側道路 町道7634号 幅員6.37～7.10m

東側道路 町道7650号 幅員7.33～9.39m

南側道路 町道7678号 幅員4.32～6.35m

西側道路 町道7685号 幅員5.96～8.56m



計画概要

主要用途：小学校

建築面積：約3,350㎡

延床面積：約7,900㎡

建物高さ：約15m

構造：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造

階数：地上3階建て

計画児童数：503名

計画学級数：24学級（学年3学級）

特別支援学級6学級

施設概要：特別教室、管理諸室、体育施設

その他付属建築物



北東方向から

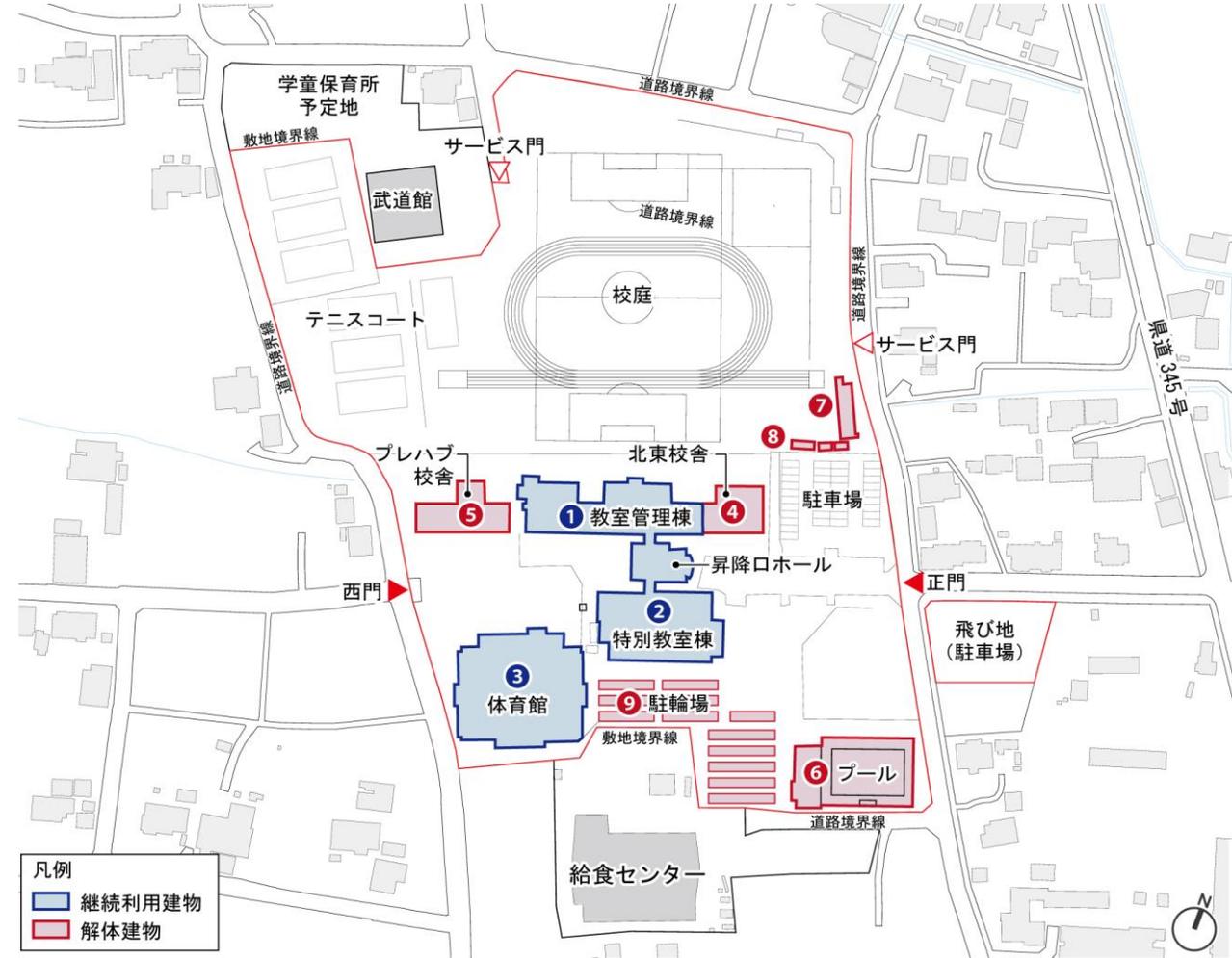
現況の建物について

【継続利用建物】

番号	建物名称	建築年
①	教室管理棟	昭和59年
②	特別教室棟	昭和60年
③	体育館	平成4年

【解体建物】

番号	建物名称	建築年
④	北東校舎	昭和50年
⑤	プレハブ校舎	平成5年
⑥	プール	平成9年
⑦	部室棟	昭和60年
⑧	倉庫・外トイレ	平成9年
⑨	駐輪場	昭和60年



配置計画・動線計画

1. 小学校校舎

敷地の南東部に配置し、小中の一体感を創出

2. グラウンド

広く整形なグラウンドを確保し、テニスコート、部室棟等を再整備

3. 遊び庭

昇降口から近く管理諸室から視認しやすい位置に計画

4. バスロータリー

安全性に考慮し、周辺道路の接続状況などから敷地南側に配置

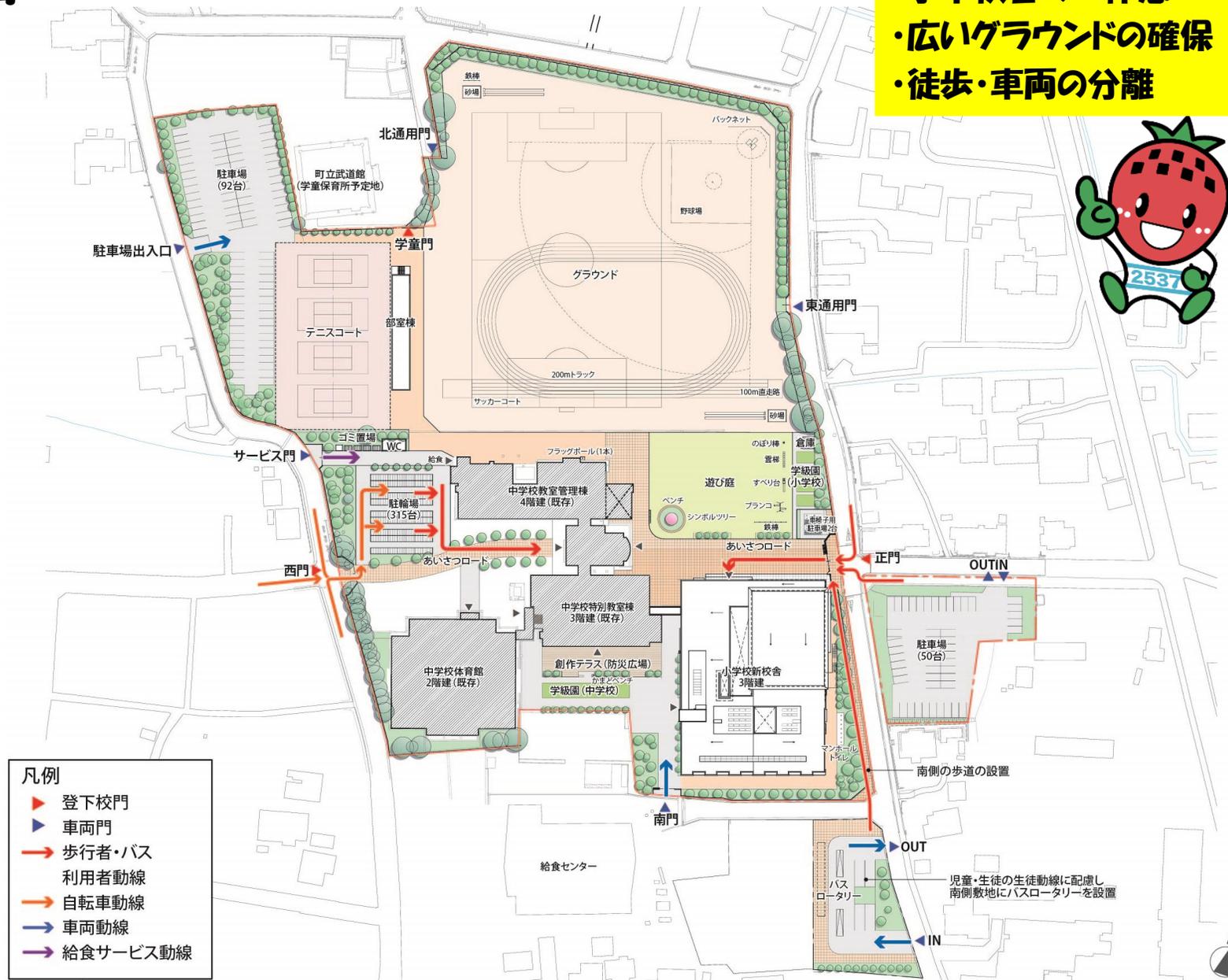
5. 駐輪場

児童と生徒の移動動線を分けるため、西側に計画

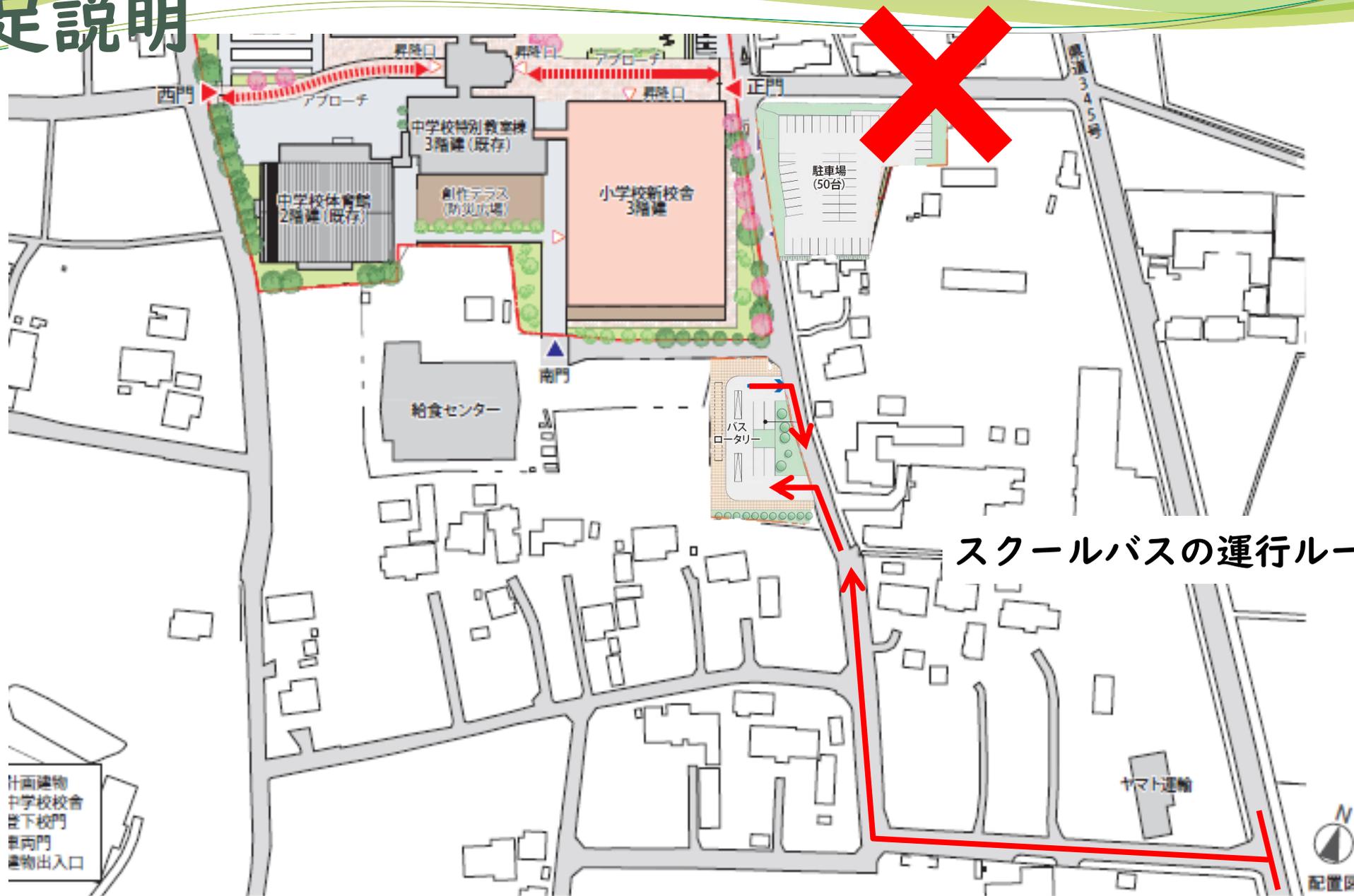
6. 駐車場

西、東側に計画し、歩車分離の徹底

- ・小中校舎の一体感
- ・広いグラウンドの確保
- ・徒歩・車両の分離



補足説明



スクールバスの運行ルート (案)

平面計画（1階）

1. 昇降口

アプローチに面して、グラウンドと行き来しやすい位置に計画

2. 低学年普通教室（81㎡）

学年ごとに教材室、グループルーム、手洗い場、トイレを計画。小上がりスペースを検討。

3. ラーニングセンター（図書室）

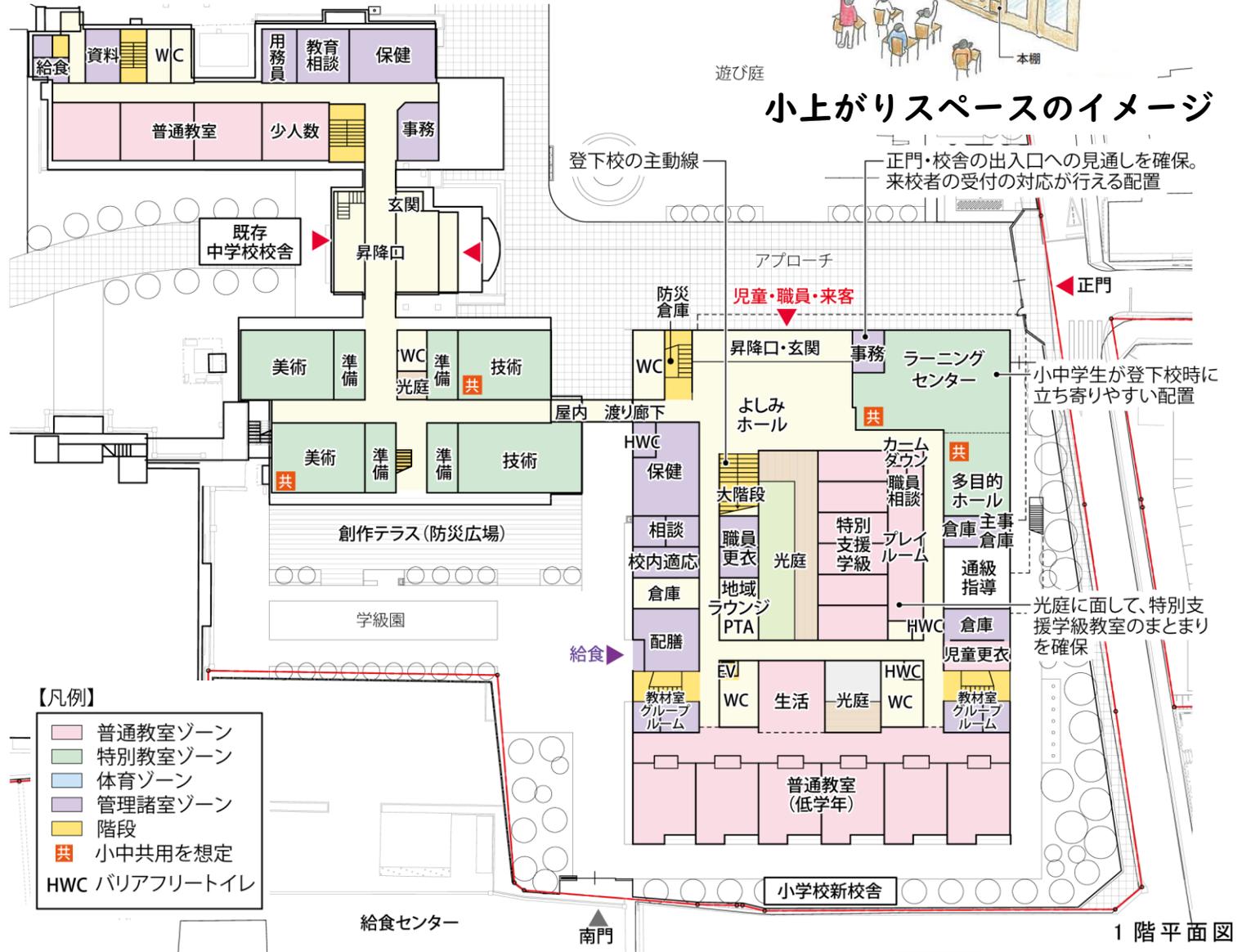
立ち寄りやすい位置に配置し、多様な学習展開が可能となるよう多目的ホールと一体利用できる計画

4. 特別支援学級

まとまりをもって配置し、光庭に面して落ち着いた学習環境に配慮

5. 保健室・相談室

緊急車両が容易にアクセスできる動線を確保し、相談室を隣接して設け、連携しやすい計画



平面計画（2階）

1.校務センター

職員室、印刷室、休憩室などを一体化した整備を計画

2.アリーナ（体育館）

水害時でも避難場所となるよう2階に配置し、防災備蓄倉庫を計画

3.中学年普通教室（77㎡）

学年ごとに教材室、グループルーム、手洗い場、トイレを計画

4.児童用更衣室・バリアフリートイレ **共通**

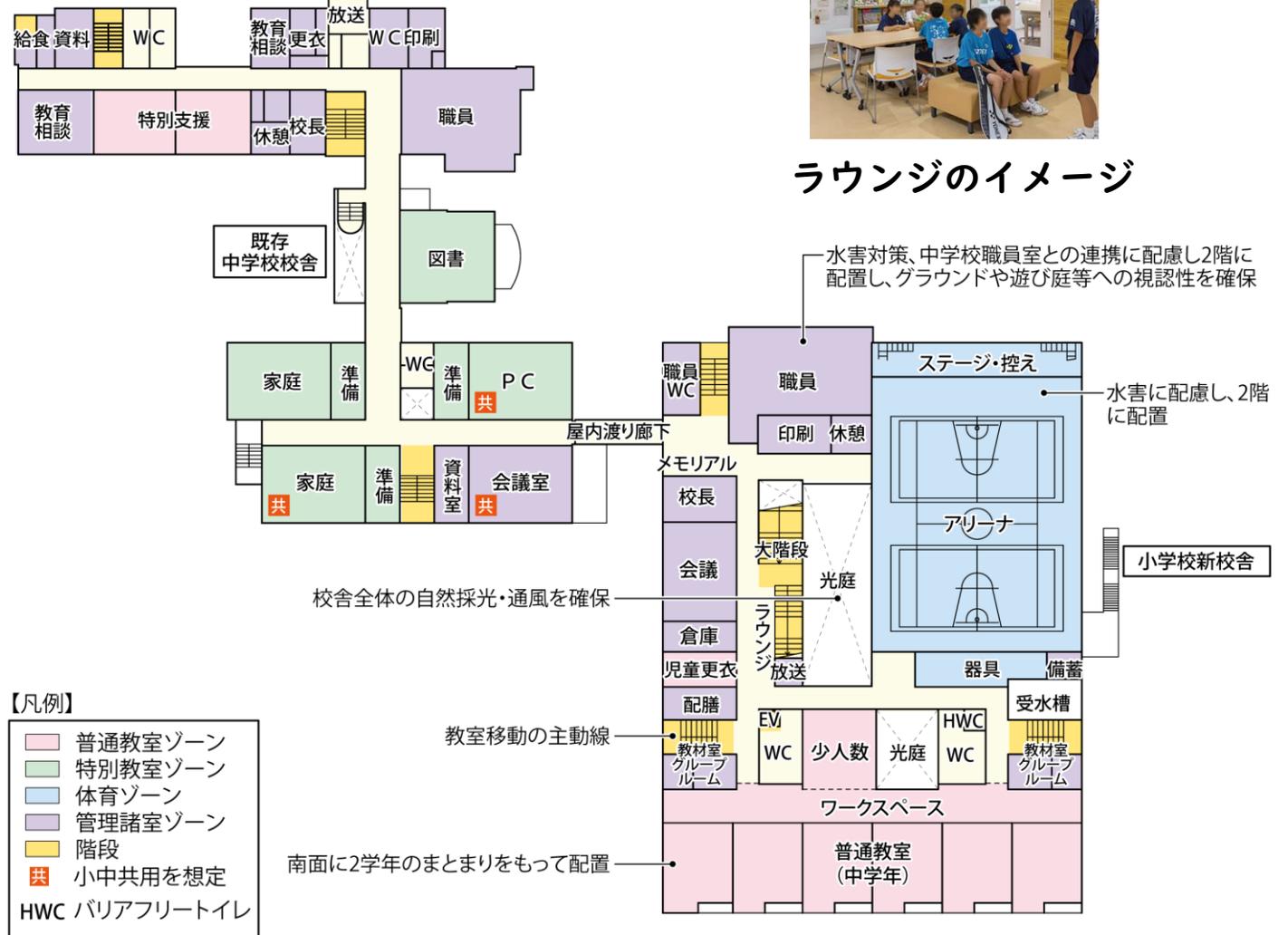
普通教室に近い位置に計画

5.ラウンジ **共通**

放課後、休み時間の居場所や異学年交流の場として利用できるよう計画

6.エレベーター **共通**

給食コンテナと兼用で利用できるよう計画



ラウンジのイメージ

平面計画（3階）

1.音楽室/準備室

遮音性の高い壁を採用し、テラスにも接続できる計画

2.理科室/準備室

演示実験ができるスペースを計画

3.多目的学習室（外国語）

外国語学習を中心に様々な用途に利用できるよう計画

4.高学年普通教室（77㎡）

学年ごとに教材室、グループルーム、手洗い場、トイレを計画

5.ワークスペース 2.3階共通

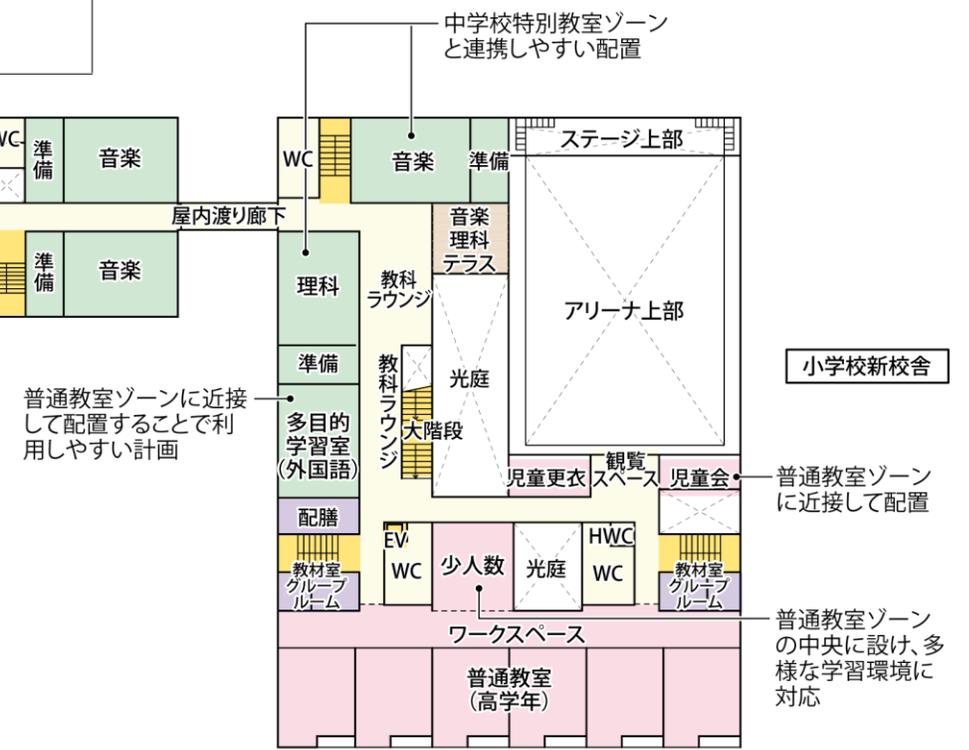
廊下の機能だけでなく、教室の延長として多様な学習形態に対応できるように計画

6.観覧スペース

体育館の利用を見学できる観覧スペースを計画



中高学年教室の間仕切りのイメージ



立面計画

- 吉見町の豊かな田園や自然の風景と調和する色彩・素材を検討する。
- 建物を低層に抑え、外壁面を分節することで長大感や圧迫感を軽減し、周辺のまち並みに調和した計画とする。

【吉見町の景観イメージ】



吉見百穴



田園集落



さくら堤公園



いちごの栽培



東立面図



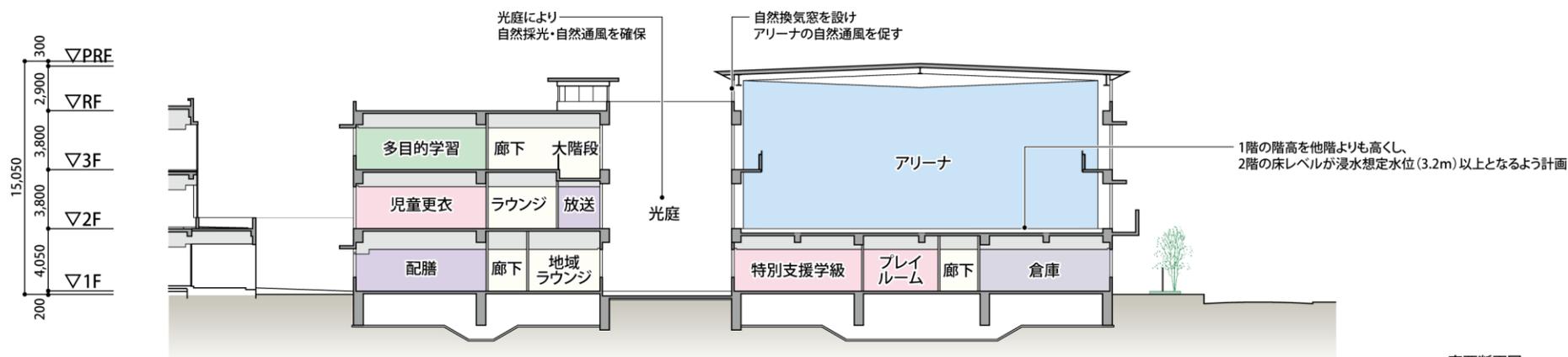
北立面図



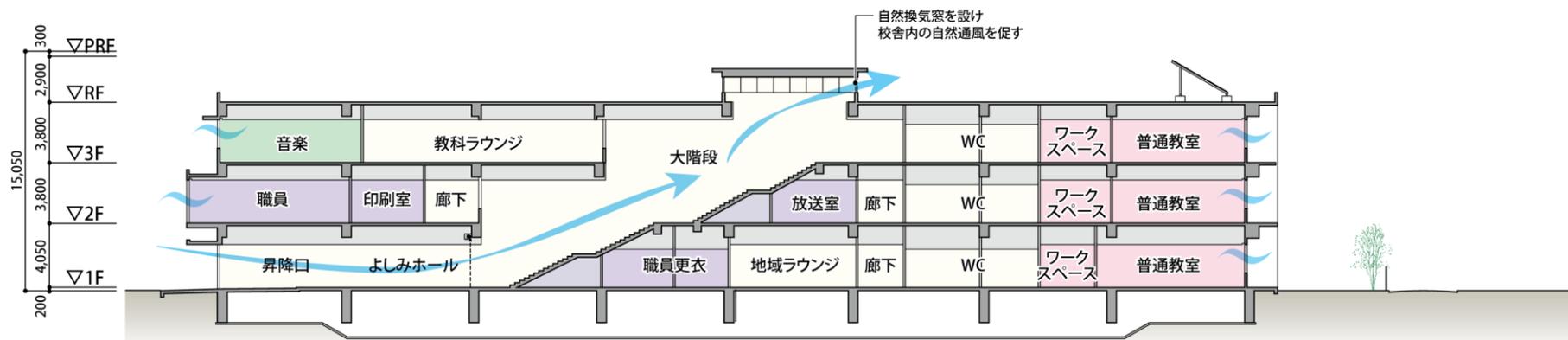
南立面図

断面計画

- 校舎中央に光庭、3層吹き抜けの大階段を設け、光と風が通る快適な環境を創出する。
- 1階の階高は他階よりも高くし、2階の床レベルが浸水想定水位（3.2m）以上となるよう計画する。（1階：4m程度 2.3階：3.8m程度）
- 電気や給水設備類は2階以上に計画する。（屋上：太陽光発電パネル、室外機など）

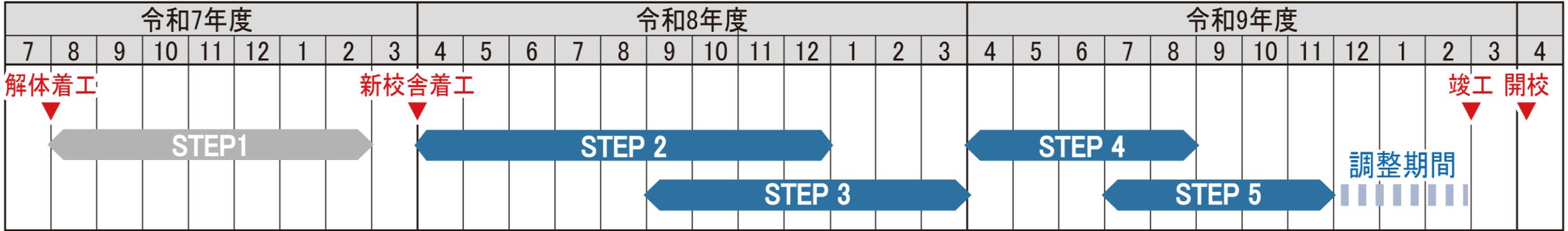


東西断面図



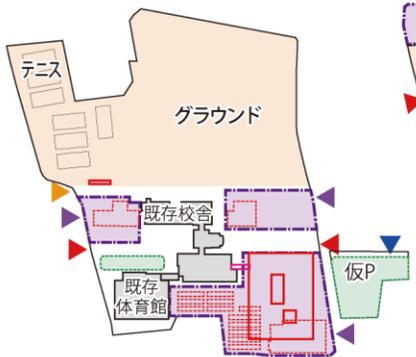
南北断面図

工事計画 (案)



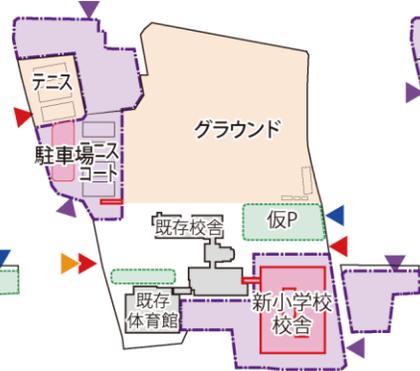
STEP 1

先行解体



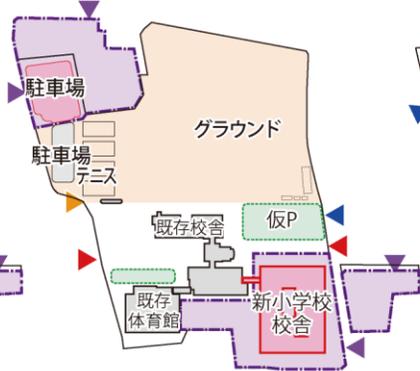
STEP 2-1

新校舎建設・駐車場・テニスコート整備



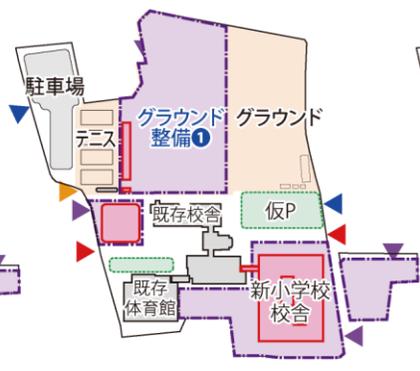
STEP 2-2

新校舎建設・駐車場整備



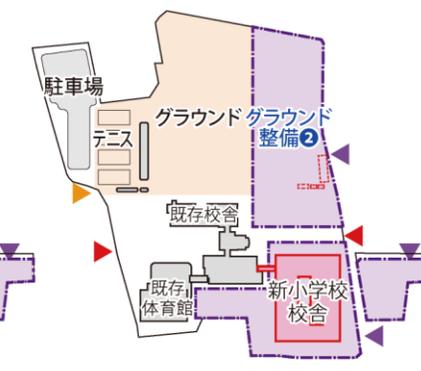
STEP 3

新校舎建設・校庭整備①



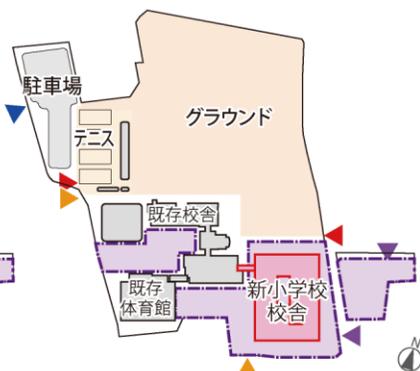
STEP 4

新校舎建設・校庭整備②



STEP 5

新校舎建設・外構整備



- 【凡例】
- ▶ 工事車両出入口
 - ▶ 車両出入口
 - ▶ 給食車両出入口
 - ▶ 登下校門
 - ▶ グラウンド
 - ▶ 工事建物
 - ▶ 使用建物
 - ▶ 工事エリア



大階段のイメージ（図）